

## 弘南寮の思い出集

番号	卒業年／ 専攻科目	氏 名	弘南寮の思い出
1	22造船	岡田 岩	当時の思い出；下宿のおかみさんから岡田さん「食事はもう出来ません」と言われ、当時町へ出て食事は出来ませんでした。父から米を送ってもらい、之を持って町の食事屋へ行って何とか食べさせてもらいました。そこで学校へこの状態を伝え寮を作ってもらおう様お願いして、金沢文庫に寮が出来たのです。こんな嬉しい話は他にはなかったです。
2	23応化	永井 隆	弘南寮在寮は終戦直後S21～23年です。種々生活するのに苦労しました。S21年には食料委員を務め寮の食料、燃料、電気の入手が大変でした。第1回の寮祭には、各科が出し物を分担し、私共、応化は芝居風にした「コソドロ」を上演しました。
3	25機械	吉川 正	小生は最初の入寮で食糧難の時代。部屋で電熱器で炊飯したものです。当時は米の代わりに砂糖の配給があり、それをさつまいもと交換するため先輩の千葉の田舎に行きました。1泊して帰るのですが、ドブ 町を御馳走になり実家に帰った様な気分でした。懐かしい思い出です。
4	28建築	井出 周利	戦後の四年間私の人生にあって珠玉の四年間でした。寮祭・角のタバコ屋・銭湯・湯上りのアイスキャデラック・称名寺・文庫八景の海岸なにもかもなつかしく思い出されます。同期の造船田村・機械水野・建築上原・小山・大島・高瀬君等皆鬼籍に入り、振り返る度に淋しい思いにかられます。
5	29造船	野津 鎮雄	寮長も2年やりました。工学部の自治会長も1年やりました。おはぎ寮長のアダ名もあり、酒と甘い物が大好きでした。
6	30応化	長野 利雄	昭和25年入学、30年卒業、5年間弘南寮でお世話になった。ある年の年末、川崎の工場での忘年会があり、早く終えて、同日寮でも忘年会あり、参加するつもりで京急へ乗ったが、行き先を間違えて気がつけば品川駅、折り返してまた眠り、気がつけば横須賀、どうしても帰りつけず夜中になった。
7	31電工	小菅 勝	ホームで塩谷さんの「我が青春」を拝見。私も加藤清彦さんから教わってウナギ釣りで大物をゲットし、寮の電熱器で焼いて喰べた事を思い出しました。逗子から江の島へボートを漕ぎ出て、日が暮れて困ったこと、箱根金時山・富士山登山なども思い出しました。
8	33建築	溝口 武俊	弘南寮時代の思い出：HPを見せて頂いていて思い出したのですが、何年度の寮祭だったか「世界三大悲恋」というのを上演し、ジュリエット役をやらされたように思ったのですが・・・。隣棟の市役所お勤めの「奥さん達」が総出で化粧してくれたような・・・。それが小生だったかどうか曖昧なのですが・・・。
9	33電工	田中 茂利	寮生と5人乗りボートで逗子から沖に出て江の島まで行ったのはよいが荒波で帰れなくて、裸足で江ノ電に乗って帰り、あくる日取りに行った。泳ぎが得意でないのによく行ったなあ、今思えば無茶な事をしたものだと思う。若さの特権でのいろいろな事が許される時代でもあった。
10	34造船	中村 茂之	思い出：寮祭での「田舎芝居（長屋の花見）」、全員での「裸踊り」などがあります。若いことは良いことです。

## 弘南寮の思い出集

番号	卒業年／ 専攻科目	氏 名	弘南寮の思い出
11	34電工	斎藤 肅	北海道からの帰省時に母親が持たせてくれた米（列車内で押収されそうになったが、学生だからと言うことで大目に見てくれた。）を毎夜電気鍋に載せた飯盒で炊いていた。マネズを入れて炊いてみたら旨かろうとの試みは、フープから出された姿のまま固まっていて失敗したのが残念だった。
12	37応化	荒木 道郎	弘南寮の思い出の第一はやはり寮祭ですね。弘南寮と市職員のための家族寮(2棟)がコの字型に配置された中庭に大量の丸太や板材を運び込んでステージを組み、盛大に演劇をやったこと。さらに食堂で夜遅くまで酒を酌み交わし騒いだこと等々、青春の日々を懐かしく思い出します。でも今改めて考えると、未成年の新入寮生も酒を飲まされたけれど中毒者は出なかったし、大掛かりなファイアーストームだったのに火事には至らなかったことなどには驚かされます。これは当時の寮長をはじめ幹事さん方の周到な準備と対策があったおかげでしょうね。改めて感謝です。
13	39金属	尾藤 正樹	それは先輩後輩の強い絆です。先ず強く印象に残っているのは、同室になった2年上（37年卒）のA先輩のことでした。私が新入りで、A先輩の部屋に入ると、Aさんと同期のN先輩、M先輩が良くやってきて合唱が始まります。Aさんはベース、Nさんはバリトン、Mさんはテナーなどで歌っていました。NさんもAさんもグリークラブに入っていて、当然、両先輩から勧められ、私もグリークラブに入ることになるのでした。あるとき、私がA先輩の音叉を灰皿か何か固いものに叩いて音を出したら、即、音叉の音が変になるからと凄く厳しく注意された。すぐに謝ったのですが、横でN先輩が、そんなことでは大して音叉は狂わないし、仮にくるっても、そのくらいの違いなど我々の音程の狂いに比べたら、微々たるものだ！とカバーしてくれたのが印象的でした。でも、いまだに申し訳ないことをしたと反省しています。その後、自分のは、大切に扱ったものです。それから、これはN先輩へのお返しの話ですが、N先輩4年の最後、卒論の建築設計図（確か京王プラザのビルのような高層ビル-当時はまだ新宿には高層ビルは建っていない時代です。）寮の部屋で徹夜で頑張っているのを、我々後輩が手伝っていました。もっとも、我々素人が直接手を出すわけも無いのですが、なにかとNさんの周りにおいて、眠気防止にお茶を用意したり、などですが、そして明け方4時頃、ケント紙に書きあがったので、やったーと皆バタンと倒れたら、何と伊弉壺をひっくり返し図面上に大きい染みを作ってしまった。全員真っ青！そこからまたまた戦場です。両刃の安全カミソリでハツリ始めました。そして8時頃には修復。今度こそ完成！無事提出時間に間に合ったという次第です。今もって、あの時のお手伝いが役立ったのかどうかは疑問ですが・・・あと、N先輩から磯子の医者の家庭教師のバイトを譲ってもらったことです。お蔭で軽井沢の別荘で8月いっぱい滞在でき、生徒のお母さんに、ゴルフの練習場や乗馬に連れて行ってくれたことです。いまだに良い思い出で感謝です。
14	43機械	成子 由則	入寮が決まり、割り当てられたうす暗い部屋に入ると、染みだらけの壁に墨字で大きく Y B A C T A H T と書いてあるのがまず目に入った。意味不明で調べてみると「汝には才能あり」という意味のロシア語だった。後に第3外国語としてロシア語を学び始めた次第。半世紀前の不思議な思い出。

## 弘南寮の思い出集

番号	卒業年/ 専攻科目	氏 名	弘南寮の思い出
15	44電工	宮坂 栄一	<p>弘南寮時代の思い出：貧乏学生だった小生は、入寮することが絶対条件でした。しかし、入寮面接は、経済状況を第一に考慮するのではなかったようで、また、面接官も、20名を越す大人数の寮生で、態度も悪く、初っぱなからショックを受けました。幸い、4寮に入寮を許可して頂き、ほっとしました。3月に、4寮をはじめて訪れたときの強烈な印象は、70歳を超えた今でも、記憶にあります。廊下のほこりが1cmほどもあり、歩くと、砂漠を歩いているのではと、錯覚するほどでした。入学後、特別奨学金を受けていたものの、生活費を稼がないと行けないので、大学に家庭教師の申請をしようとしたのですが、教務課では「工学部の1年生には勉強が第一なので、紹介しないことになっている」と、けんもほろろに拒絶されてしまいました。これで引き下がるわけにはいきません。何しろ、生活がかかっているのです。以後、毎日2週間にわたり教務課に日参。向こうがしびれを切らせ、やむなく、紹介してもらいました。その手前、1年の時は、勉強しました。1年後、結果を見せに教務に言ったところ、何も言いませんでした。 ---済みません。ココの話題は、4寮とは関係ありませんでした----</p> <p>1年目は、機械科の佐藤さんと一緒にしました。彼は、寝ながら、天井を碁盤に見立て、いつもぶつぶつ言っていました。なつかしい思い出です。2年目は、大河内さんと一緒になりました。彼は、その後、弁護士になり今でもご活躍です。金にならない刑事事件にも正義感から積極的に関与されています。すばらしい先輩と一緒に成れたことは大変幸せでした。私の時代は、大学紛争の真っ只中。他大学も含め、寮は、過激派の巣窟になっていました。4寮は、そうならないよう、私が3,4年の時は、常に寮生と議論を重ね過激派学生を一人も入れさせることはありませんでした。そのような学生に占拠されては、学びたいとして入ってくる貧困学生を守れなくなるからです。皆さん、よく頑張ったと思います。話が尽きませんで、ここまでとさせていただきます。</p>
16	52安工	佐藤 豊	<p>昭和50年頃部屋の天井に足あとがあったのを覚えています。トムの落書き「死は永遠の休息」 写真提供有り。HP掲載済み</p>